

先進企業事例3 奈良日化サービス株式会社

一流の技術者集団になる取り組み

～地域や人を大事にする経営理念が従業員を育てる～

代表取締役 井戸 正悟さん



ワーク・ライフ・バランス導入のきっかけ

私は4人兄弟の3番目でしたが、3歳のときに父が亡くなり、その後母は女手一つで私たち4人を働きながら育ててくれました。そんな経験から母子家庭の方や身体の不自由な方等、どんな人にも働ける場を提供したいという想いが根底にありました。その想いを実現するため平成3年4月に会社を設立し、会社の経営理念に沿って地域や人を大事にした経営を実践しているだけです。地域で暮らす人々やここで働く仲間に喜んでもらえる環境を作るのが私の使命です。

小さな会社だから出来ないのではなく、その中で自分たちに合ったやり方を探していく

私たちのような職場は技術力と接客がとても大事です。働き続けてもらわないと技術力は磨けませんし、お客様との信頼関係も築けません。そう考えると働き続けてもらうことは非常に大事なことです。ですから、従業員に色々な事情があっても、状況に合わせて、柔軟に対応しています。大事なことは自分たちに合ったやり方を見つけることです。

例えば、子育て中の社員の勤務時間を柔軟に設定したり、営業所ごとに定時退庁日を決めたりという取組を行っています。

総合職の社員の子どもを他の社員が見てくれることもあり、社員同士の協力が生まれていることは嬉しく思います。仲間同士で助け合う、認め合う。小さな企業だから出来ないのではなく、出来る方法が色々あるはずですよ。

具体的取組1 社員を本気で育成するため、期待を伝え、場を創る

2週間に一度の社内勉強会をはじめ、規模の大きいメーカーに研修に行く機会、専門的な仕事だけでなくお客様との接し方等を学ぶ機会、他の組織で仕事をする機会等を提供しています。我々は一流の電気工事技術者として、地域の安全・安心に貢献したいからです。また、そのような期待を皆に伝えています。

また、能力があれば性別に関係なく活躍の機会を作っています。平成4年にパートで入社した女性が今では取締役になり活躍しています。チャンスがあれば人は成長します。期待を伝え、場を創ることが経営者の一番の仕事ではないでしょうか。

具体的取組2 仕事のことも家庭のことも報連相！良い家庭があって良い仕事ができる

創業時から続けていることに、社員旅行・ソフトボール大会、運動会があります。社員を大切に、家族の顔が見える関係を作りたいからです。それぞれの家庭が安定してこそ、いい仕事ができると考えています。ですから、家族のことも報連相しあえる組織を目指しています。

私生活での人間関係が仕事の場面で生きることも多々あります。例えば、当社は地域の女性で構成する「パートナー社員」という制度があり、空き時間に仕事をお願いしていますが、そのパートナー社員は社員の保育園での知り合いです。パートナー社員には様々な企画会議に参加していただきますが、地域の方はどんなことで困っているのか、何があれば有難いのか、違う視点がとても参考になります。地元密着企業にとって一番必要なことは、地域の頼れる存在になること。そのために必要なことは地域を知ること。地域の人の声は何よりのヒントになる。パートナー社員が今後、女性プロ集団に育ってくれることが願いでもあります。

経営者として

良い取組をしていると良い社員が集まります、そしてお客様に良いサービスが提供できます。ワーク・ライフ・バランスの取組はどの立場の人にとっても幸せな状況をもたらします。さらに私は社長の代わりはいるが、社員の代わりはいないと思って取り組んでいます。社員がいるから会社が成り立ちます。これからも社員の時間づくりや働きやすい仕組みづくりのサポートをしてきたいと思っています。

企業データ

業種：住宅機器の販売、施工、修理・サービス 平成23年度 奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業表彰
設立：平成3年
所在地：大和郡山市千日町25-2
従業員数：55名
URL：<http://www.nara-nikka.com//>